# 千剣連だより

発行：(一財) 千葉県剣道連盟【広報委員会】　〒 263-0024 千葉市稲毛区穴川 2-3-20　TEL 043-285-4331　FAX 043-285-4333

## 第57回 関東七県対抗剣道大会

# 連覇止まず!! 怒涛の6連覇

監督　岩井　啓能（長生）
選手
先鋒　鈴木　汐莉（君・木）
次鋒　大浦　彰子（千葉市）
六将　中川久美子（君・木）
五将　佐藤　弘隆（千葉市）
四将　軽米　拓磨（君・木）
三将　蒔田　直人（夷隅）
副将　鷲見　象平（習志野市）
大将　重松　公明（千葉市）

第57回関東七県対抗剣道大会が7月23日・山梨県小瀬スポーツ公園武道館で行われました。

前日の調整稽古や、当日の試合前のアップにも選手の意気込みがうかがえ、川畑会長より「昨年5連覇を達成したが、更なる躍進を目指し、後につなげる試合を心がけ、チームワークで勝利を掴んで欲しい」との訓示を受け、試合に臨みました。予選リーグを群馬県・山梨県B・茨城県・千葉県の4チームで戦い、初戦は茨城県と対戦し、3対2で勝利し、続く2試合目に山梨県Bを5対2で撃破し、3試合目の群馬県を3対2で破り、決勝に進出しました。決勝戦では神奈川県を接戦の末、2対1で退け、みごと6連覇を達成しました。

毎年本県選手は大事な所で見せ場を作り、話題になりますが、本年も決勝戦で副将 鷲見選手が豪快且つ完璧な面を決め、会場を沸かせました。他県チームもかなりの強化を図っており、決して侮れない状況であるため、今後の国体関東ブロック予選・本国体を控え、選手強化事業への絶大なるご支援・ご協力をお願い申し上げ、大会報告とさせていただきます。

監督　岩井　啓能　記

**予選リーグ**

| 2組 | 群馬県 | 山梨県 B | 茨城県 | 千葉県 | 順位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 群馬県 | | ○ 7/3 | △ 4/1 | △ 4/2 | 3 |
| 山梨県 B | △ 4/2 | | □ 4/3 | △ 2/1 | 4 |
| 茨城県 | ○ 6/2 | □ 4/3 | | △ 3/2 | 2 |
| 千葉県 | ○ 6/3 | ○ 8/5 | ○ 4/3 | | 1 |

**決勝戦**

神奈川県 △ 2/1 ＝ 千葉県
千葉県 ○ 6/2

# 新役員紹介・挨拶

会長
川畑（かわばた）　富保（とみやす）

この度の役員改選で、引き続き第七代会長として四期目を果たす重責を担う事になりました。まことに身に余る光栄と存じます。と同時に「任重而道遠」の感を禁じがたく、その重責を痛感いたしております。

世阿弥の「初心忘るべからず」「時々初心忘るべからず」「老後初心忘るべからず」を箴言として、平成二十三年に新会長就任時の初心を忘れることなく、「日々新」を信条として、執行部の皆様のご助言、ご指導を得ながら、我が国伝統文化である剣道の原点に返り、正しく伝承し、次世代にいかに引き継いでいくかを常に念頭に置き、正しい剣道の普及、振興に会員皆様と一丸となって邁進してまいりたいと願うものであります。

少子高齢化という厳しい現状の中で、千剣連の事業、運営等々の万全を期すと共に、前期に勝る成果を納める為、次の事項を重点に一歩一歩地道に進め、本連盟の活性化と充実進化を図ってまいりたいと念願するものであります。

どうぞ、会員皆様の更なるご理解ご協力とご指導ご支援を宜しくお願い申し上げます。

記

一、新会員（新剣士）の発掘…剣道の素晴らしさを広報し、会員増を図る。

二、中堅指導者の養成…後継指導者の育成に努め、正しい高水準の剣道を目指す。

三、中、高生、一般（大学生を含む）の強化…全国に通ずる地力ある剣士の育成を図る。

副会長兼専務理事
忍足（おしたり）　功（いさお）

この度の役員改選により、専務理事を兼ねて任じられました忍足でございます。

もとより、浅学非才の身、この重責に耐えられるか、些か心許ないところでありますが、皆様方のご指導、ご支援、ご協力を得て、その任を全うしたいと考えております。

私の役割としては、会長を補佐し剣道連盟がしっかり団結して、正しい剣道の普及・発展・充実に寄与できるようお膳立てするところと存じます。

物事、常に順風満帆とはいかないかもしれませんが、皆が一致協力して事に当たれば、必ずや道は拓けると信じております。

何卒よろしくお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

副会長
岩井（いわい）　啓能（よしたか）

この度の役員改選に伴い、副会長兼事業委員長を仰せつかりましたが、身に余る重責でございますが、諸先輩方のご指導を仰ぎながら、会長を補佐すると共に、剣道連盟の運営、発展と各種事業を円滑に遂行すべく、微力ながら尽力させて頂く所存であります。

会員の皆様方の一層のご指導とご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

**プロフィール**

相談役
加藤（かとう）　紘（ひろし）

立身流第22代宗家・千葉県無形文化財保持者・日本古武道協会（日本武道館）常任理事・日本古武道振興会 評議員・弁護士

## （一財）千葉県剣道連盟 役員　平成29・30年度

| 顧問 | 相談役 | 参与 | 会長 | 副会長 | 専務理事 | 常任理事 | 理事 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 森田　健作 | 加藤　紘（新） | 吉原　晋 | 川畑　富保 | 岡本　富雄 | 忍足　功（新） | 上野　勝 | 蒔田　実 |
| 臼井日出男 | | 荒田　肇 | | 忍足　功 | | 竹田　徹 | 渡邉誠一郎（新） |
| 浜田　穂積 | | 岸本　千尋 | | 岩井　啓能（新） | | 柿原　直人 | 五十川正朝（新） |
| | | 岩立　三郎 | | | | 軽米　良臣（新） | 岡　静 |
| | | | | | | 青木　薫弘（新） | 髙橋　茂雄 |
| | | | | | | | 内藤　五雄 |
| | | | | | | | 速水　武人（新） |
| | | | | | | | 山田　常基 |

| 理事 | 監事 | 審議員 |
|---|---|---|
| 大髙　幸一（新） | 佐久間　剛 | 岩井　啓能 |
| 井上　雅仁（新） | 川野誠一郎 | 岡本　富雄（新） |
| 日髙　靖輝（新） | | 忍足　功 |
| 菅谷　育功（新） | | 柿原　直人 |
| 米元　益雄 | | 軽米　良臣 |
| 川邉　慎一（新） | | 菅野　豪 |
| 平野　元敬（新） | | 佐久間　剛（新） |
| 伊藤　幸夫（新） | | 竹田　徹（新） |
| 田中　富雄 | | 中西　安廣 |
| 土井　靖（新） | | 西山　広正 |
| 本橋　薫（新） | | 蒔田　実 |
| 関口　一眞 | | 余語　一晃 |

| 評議員 | |
|---|---|
| 千葉市 | 佐々木正志 |
| 習志野市 | 三浦　俊哉 |
| 船橋市 | 田村　忠義 |
| 市川市 | 玉井　令二 |
| 松戸市 | 染谷　光寛 |
| 野田市 | 北畠　三郎 |
| 成田市 | 時村　尚孝 |
| 香取 | 飯田　政雄 |
| 銚子 | 半谷　好弘 |
| 旭 | 川名　由美 |
| 匝瑳 | 住母家具夫 |
| 山武 | 田畑　幸活 |
| 長生 | 佐藤　和 |
| 夷隅 | 最首　一利 |
| 君・木 | 石井　正二 |
| 長狭 | 髙橋　達夫 |
| 市原市 | 小関　新五 |
| 安房 | 飯塚　秀髙 |
| 館山 | 大和地紀昭 |
| 柏市 | 永鳥　正秀 |
| 我孫子市 | 小池　和則 |
| 流山市 | 齊藤　親一 |
| 鎌ケ谷市 | 小林　久 |
| 八千代市 | 波多野祐義 |
| 佐倉 | 髙柳　浩一 |
| 浦安市 | 榊　悌宏 |
| 君・杖道 | 関　謙次郎 |

# 専門委員会

| 総務委員会 | |
|---|---|
| 委員長 | 竹田　徹 |
| 副委員長 | 小柴　敏洋 |
| 委員 | 岡　静 |
| | 庄司　清 |
| | 小澤　誠一 |

| 普及委員会 | |
|---|---|
| 委員長 | 軽米　良臣（新） |
| 副委員長 | 重松　公明 |
| 委員 | 渡邉誠一郎 |
| | 三橋　勝美 |
| | 齊藤　親一 |

| 事業委員会 | |
|---|---|
| 委員長 | 岩井　啓能 |
| 副委員長 | 弓能家雅宣 |
| 委員 | 住母家具夫 |
| | 嵩原　信之（新） |
| | 尾川　浩仁（新） |

| 強化委員会 | |
|---|---|
| 委員長 | 柿原　直人 |
| 副委員長 | 石井　松雄（新） |
| 委員 | 増子　恭通（新） |
| | 吉野　尚也 |
| | 黒川由美子（新） |

| 審査委員会 | |
|---|---|
| 委員長 | 上野　勝 |
| 副委員長 | 佐々木正志 |
| 委員 | 飯田　茂裕 |
| | 中村　充 |
| | 須合　康二（新） |

| 広報委員会 | |
|---|---|
| 委員長 | 青木　薫弘（新） |
| 副委員長 | 時村　尚孝 |
| 委員 | 辰明（新） |
| | 原田 |
| | 完倉　正師（新） |

## 新任あいさつ

普及委員長
軽米（かるこめ）　良臣（よしおみ）

この度の千剣連役員の改選により、前久間正剛先生の後任として、普及委員長を努めさせていただくことになりました。今までは事業委員として長らく県内各行事の運営に携わらせていただいておりました。普及委員会としては、私以外の重松副委員長、渡邉、三橋、齋藤各委員の方々には引き続き委員としてご尽力いただきます。

皆様ご存じのように、少子化にともない全国的に剣道人口が減少している昨今、わが千葉県においても少年剣道人口の減少、中学校、高校での部員数の減少、成人の剣道離れなど、剣道界の将来は決して安心できる状況にはありません。こういった状況に歯止めをかけ、剣道の素晴らしさを伝え、一人でも多くの剣道愛好家をつくり育てていくことが千剣連としても急務であると考えます。あらためて普及委員会として何ができるのか、調査・研究を進め、委員会としてできることをしっかりと行っていきたいと考えております。

大変微力ではございますが、精一杯努力をさせていただきます。会員の皆様のご協力、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

広報委員長
青木（あおき）　薫弘（しげひろ）

この度の役員改選に伴い、居合道・杖道部門から選出いただき、常任理事更に広報委員長の大役を仰せつかりました市原市剣連の青木です。非才、力不足ではございますが、諸先生、諸先輩の皆様のご協力をいただき、その任を果たしていきたいと思っています。

「ホームページ」、「千剣連だより」そして、「資料作成」を柱として、県剣連活動に関する〝情報の共有〟の一助を目指してまいります。

前委員長同様、皆様のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

# 各種大会・講習会等報告

## 第9回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会

平成29年7月15日（土）　於 日本武道館

本大会は第25回で幕を閉じた全国家庭婦人大会から移行された女子5名の団体戦です。先鋒に高校生、次鋒に大学生、中堅35才未満、副将45才未満、大将45才以上というチーム構成で、各県の女子剣道の総合力を競う大会です。

今年が9回大会ですが、本県は4回大会のベスト8が最高で、今年こそ上位入賞をとの思いで臨みました。

1回戦シード・二回戦対長崎県・三回戦対広島県と大将の奮闘で勝ち進み、準々決勝戦に臨みました。しかし、今大会優勝の岐阜県には力およばず2回目のベスト8という結果でありました。重ねて、大将 山崎選手が2回目の優秀選手賞に輝きました。

監督　秋葉知恵子　記

| | |
|---|---|
| 監督 | 秋葉知恵子（成田） |
| 先鋒 | 北田　奈子（東京学館浦安高） |
| 次鋒 | 図末　杏菜（平成国際大） |
| 中堅 | 森　奈々美（館山） |
| 副将 | 伊賀妃都美（市原市） |
| 大将 | 山崎　圭子（館山） |

## 東日本中央講習会 伝達講習会

4月8日（土）・県武道館

講師　軽米　良臣　重松　公明
　　榊　悌宏

受講者　72名

## 第9回全日本都道府県対抗女子剣道大会千葉県予選

4月22日（土）・県武道館

結果　次鋒　図末　杏奈（平成国際大）
　　中堅　森　奈々美（館山）
　　副将　伊賀姫都美（市原市）
　　大将　山崎　圭子（館山）

参加者　20名

※先鋒は高体連推薦者

## 第53回千葉県剣道演武大会

4月23日（日）・県武道館

参加者　剣道　327名　居合道　30名
　　立身流　2名　杖道　17名

## 第65回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

4月29日（土）・大阪府

監督　石井　松雄（安房）

選手　先鋒　小島　大輝（東海大浦安高）
　　次鋒　小野　健太（清和大）
　　五将　山内三士郎（柏市）
　　中堅　鈴木　健太（君・木）
　　三将　佐藤　弘隆（千葉市）
　　副将　黒木　幹大（山武）
　　大将　染谷　恒治（柏市）

結果　2回戦敗退

## 第113回全日本剣道演武大会

5月2日(火)～5日(金)・京都市

参加者　剣道 105名　居合道 22名　杖道 2名

## 県民体育大会二部（国体選考会）

5月20日(土)・県武道館

結果　成年男子

先鋒 佐藤弘隆(千葉市)　次鋒 軽米拓麿(君・木)
中堅 蒔田直人(夷隅)　副将 鷲見象平(習志野市)
大将 重松公明(千葉市)

成年女子

先鋒 鈴木汐莉(君・木)　中堅 大浦彰子(千葉市)
大将 中川久美子(君・木)

参加者　男子 82名　女子 12名

## 全剣連第26回杖道中央講習会

6月3日(土)・4日(日)・勝浦市

受講者　2名

## 第55回剣道中堅剣士講習会

6月14日(水)～18日(土)・奈良県

受講者　伊藤 雅隆　蒔田 直人

## 全剣連居合道地区講習会

6月24日(土)・25日(日)・岐阜県

受講者　14名

## 第46回千葉県女子剣道選手権大会

7月1日(土)・県武道館

結果　優勝 鈴木 汐莉(君・木)
準優勝 図末 杏菜(千葉市)
第三位 鬼塚 彩乃(君・木)
嶋 彩花(山武)

参加者　64名

## 全剣連派遣講師講習会

7月2日(土)・千葉経済大学附属高等学校

講師　豊村 東盛

受講者　91名

# 審査会報告【合格者名簿】

## 剣道六段（京都4月29日）

鷹見由紀子 31(成田)　冨永悠太 32(松戸市)
齊藤芳裕 37(市川市)　永野真教 40(八千代市)

## 剣道七段（京都4月30日）

大谷伸幸 40(船橋市)　大塚和幸 55(船橋市)
石井孝彦 57(君・木)　細川良一 60(浦安市)

## 剣道八段（京都5月1日）

鈴木 仁 48(船橋市)

## 居合道錬士（5月3日）

浜中 渉 66

## 剣道錬士（5月6日）

伊丹健二 32(長狭)　深堀和紀 32(旭)
首藤崇之 33(千葉市)　山崎淳一 34(松戸市)
石井健広 35(佐倉)　高橋憲弘 38(千葉市)
西野智彦 38(佐倉)　鎌形正志 40(匝瑳)
高島康浩 40(君・木)　吉成 孝 40(習志野市)
佐藤依子 40(野田市)　仁平剣士 40(船橋市)
鈴木基弘 43(千葉市)　鈴木 順 44(千葉市)
長谷川晶久 47(千葉市)　日下義康 48(旭)
小幡久美子 48(君・木)　香川卓士 49(千葉市)
中村 孝 50(君・木)　永田貴美江 51(成田)
長谷川和彦 52(長狭)　西村浩一 55(松戸市)
砂土居一介 55(習志野)　山下善行 56(八千代市)
江村基之 58(市原市)　地井賢一 60(長生)
古田祥司 60(船橋市)　石田久夫 61(山武)
権藤文哉 61(柏市)　大石 実 61(柏市)
本田 徹 63(船橋市)　吉岡隆一 63(市原市)
大竹良子 64(成田)　賀澤信治 67(柏市)
新川謙一 70(柏市)　油井敏征 74(千葉市)
岩本幸男 81(千葉市)

## 剣道教士（5月6日）

完倉正師 42(佐倉)　田丸麻弥子 45(千葉市)
渡多江美奈子 46(船橋市)　五十川正朝 50(銚子)
坂本洋紀 51(八千代市)　成田 茂 52(習志野市)
中村智明 52(佐倉)　木村 稔 53(香取)
長濱康弘 56(千葉市)　水本尊弘 56(市川市)
福田新葉 58(柏市)　酒巻淳介 58(千葉市)
西坂憲郁 59(佐倉)　堀越忠則 60(香取)
小池久雄 61(柏市)　奥井唯司 62(市川市)
加藤英俊 62(市川市)　植松計雄 64(成田)
菅谷育功 64(八千代市)　橋本公夫 64(君・木)
伊藤勝夫 64(千葉市)　浅野 勇 64(市原市)
木内嘉智雄 65(香取)　田澤 仁 65(浦安市)
前沢啓一 68(松戸市)　中村正美 69(浦安市)
刈田有司 72(千葉市)　植月 寛 74(千葉市)
松永 弘 75(市川市)　森岡慎一郎 75(船橋市)

## 剣道七段（愛知5月13日）

石井洋幸 37(長生)　秋山正之 42(旭)
宍倉隆重 47(習志野市)　柳 進 50(柏市)
田村 哲 51(柏市)　河田孝司 59(成田)
笹谷喜美代 61(船橋市)　難波静治 68(成田)
清水伊津実 68(八千代市)　渡邊啓治 70(八千代市)

## 剣道六段（愛知5月14日）

小関かずさ 33(長生)　押尾英明 37(成田)
北田好克 39(山武)　木幡賢一 39(千葉市)
谷中 悟 40(松戸市)　加納佳明 42(柏市)
柏谷正人 43(市川市)　小野 仁 45(松戸市)
加田久志 45(成田)　岡部知子 46(船橋市)
横溝智章 49(市原市)　小澤誠一 58(船橋市)
大野生雄 58(成田)　髙橋郁夫 59(千葉市)
加藤義道 65(佐倉)　小泉俊雄 70(習志野市)
石井孝光 70(松戸市)

## 居合道六段（岐阜6月23日）

羽渕美賀子 53

# 平成29年度（下半期）月例稽古指定元立ち

▼10月・11月指定

久間 正剛(夷隅)　田山 道徳(市原市)
鈴木 忠一(千葉市)　川野 雅英(八千代市)
弓能家雅宣(長生)　軽米 満世(君・木)
住母家具夫(匝瑳)　飯田 政雄(香取)
吉田 修(長狭)　大橋 利之(館山)
中村 充(成田)　川名 徹也(安房)

▼12月・1月指定

上野 勝(市原市)　君塚 隆(夷隅)
澪川 俊夫(習志野市)　熊切 隆夫(長狭)
半谷 好弘(銚子)　秋葉知恵子(成田)
三橋 勝美(長生)　田丸 和弘(君・木)
大木 康祐(山武)　川名 由美(旭)
須合 康二(匝瑳)　白石 哲朗(千葉市)

▼2月・3月指定

石井外三郎(千葉市)　杉山 良治(長生)
関口 一眞(君・木)　伊藤 幸夫(匝瑳)
竹田 徹(習志野市)　藤沼 文郎(市川市)
土井 靖(山武)　川邊 慎一(佐倉)
小林 尚夫(成田)　齊藤 親一(流山市)
尾川 浩仁(夷隅)　野村 秋弘(長狭)
吉野 尚也(夷隅)

◉おことわり

クロスオーバー（地区剣連通信）はお休みします。

## 編集後記

◎平成29・30年度新役員が選出されました。会員の皆様のご協力をよろしくお願いし申し上げます。広報委員も異動・退任があり、新スタッフに原田氏、完倉氏が加わりました。

◎トップ記事＝六連覇の偉業を成し遂げた選手の皆さんの健闘を讃えてやみません。

広報委員会　青木薫弘・時村尚孝　原田辰明・完倉正師